

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	歯科基本健康診査					所管	健康部 保健サービス課	
	行政計画	事業NO.	139	計画事業名	各種健康診断の推進	事業の開始・終了年度		
長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成13年度		
	[小 柱] (1)区民の主体的な健康づくりの支援					[終了予定] - 年度		
根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	健康増進法第19条の2、歯科口腔保健の推進に関する法律第8条					
事業対象	区民(30歳、35歳、40～55歳、60歳、65歳、70歳、75歳)							
事業目的	口腔疾患は全身疾患とも密接な関係を有する。成人・高齢期における健康を維持し、口腔疾患の予防、早期発見、及びかかりつけ歯科医の定着促進を図る。							
事業内容	区内協力歯科医療機関へ委託し、歯科健診を実施する(平成17年度まで実施していた「歯周疾患検診」事業を見直したもの。)。また、受診結果に基づき、本人の希望かつ歯科医が必要と認めた場合は、健診歯科医院と保健所の連名でニューズレターとアンケートを送付し、生活習慣の改善を指導する(平成17年度まで実施していた「歯周疾患改善指導」事業の実施方法を見直したもの。)。							
委託の有無	一部委託	委託内容	歯科基本健康診査実施、歯科基本健康診査受診票印字・封入封緘					
補助金の有無	都		歯科基本健康診査データ入力					
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値(30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	実施期間	-	通年	通年	通年	通年	
		成果指標	受診率	(%)	9.5	8.9	8.7	8.2
			受診者数	(人)	6,100	5,757	5,451	5,305
	決算額 (単位:千円)				41,511	39,693	42,297	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			7,765	4,812	4,232	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			41,512	39,693	42,298	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			49,277	44,505	46,530	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,901	2,769	2,194			
一般財源(区負担額)			46,376	41,736	44,336			
前回評価から改善した事項	歯科医師会との協議の中で、受診率向上に向けた取り組みのひとつとして、受診機会の拡大について検討を行った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	口腔疾患は全身の健康と深く関わっており、口腔疾患の予防、早期発見、治療の重要性の普及啓発が全身の健康の維持増進へとつながる。また、信頼できるかかりつけ歯科医を見つけるきっかけとしても本事業の必要性は高い。					
	効率性	3	受診機会拡大のための受診票前倒し発送に係るコスト増があるものの、区内の歯科医療機関で健診を実施することで、かかりつけ歯科医を持つ区民の増加と生涯にわたる口腔ケアの習慣づけにつながることで、効率的に効果をあげることができる。					
	手段の適切性	3	28年度フォローアップ事業のアンケート結果より、健診時に受けた指導を家庭でも実施していると回答した人が多く、口腔ケア習慣の定着へとつながっている。また、かかりつけ歯科医をもつきっかけとなっていることがわかり、効果的に実施できている。					
目的達成度	2	受診率はほぼ横ばいであり、受診率向上に向けた区民へのより一層の働きかけが必要である。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
歯科基本健康診査を実施することで、口腔疾患の予防、早期発見・治療につながり、歯と口腔の健康の維持向上が期待できる。今後も歯科医師会と連携を図りながら、受診勧奨や受診期間の見直しを図るなど、受診率向上に向けた取り組みを継続的に行っていく。								